

善通寺市新庁舎建設基本計画策定業務プロポーザル審査委員会講評

善通寺市新庁舎建設基本計画策定業務
プロポーザル審査委員会
委員長 松島 学

1. 選定経緯

平成 27 年 11 月 2 日に善通寺市長から、本プロポーザルの審査委員として委嘱がなされました。

(委員)

委員長	松島 学	香川大学工学部安全システム建設工学科教授
副委員長	遠藤 孝司	一般社団法人香川県建築士会会長
委員	村上 幸生	善通寺商工会議所会頭
委員	谷 宣璋	市民代表
委員	池脇 貴司	善通寺市総務部長
委員	近藤 浩行	善通寺市市民生活部長
委員	川西 謙二	善通寺市保健福祉部長
委員	加藤 光宏	善通寺市都市整備部長
委員	笹川 龍一	善通寺市教育部長

(事務局)

善通寺市総務部総務課

(1) 審査委員会

日 時：平成 27 年 11 月 22 日（日）

場 所：善通寺市役所 3 階 大会議室

欠席者：なし

審査委員会では、「善通寺市新庁舎建設基本計画策定業務プロポーザル審査委員会設置要綱」に基づき、委員の互選により委員長に松島学委員を、副委員長は委員長の指名により遠藤孝司委員が選出されました。

審査に際し、評価項目、配点基準、プレゼンテーションの方法等について確認を行った後、技術提案書の提出者 7 者を対象にプレゼンテーション及びヒアリング審査を行いました。

その後、「業務の実施方針」、「特定テーマに対する技術提案」、「取組意欲」、「業務理解度」について評価を行い、評価の最も高い者から順に、最優秀提案者及び次点提案者を特定しました。

2. 審査結果及び審査講評

(1) 審査結果

最優秀提案者：株式会社山下設計 関西支社 得点 679.6点

次点提案者：株式会社東畑建築事務所 大阪事務所 得点 564.2点

(2) 審査講評

この度のプロポーザルは、評価項目である「業務の実施方針」、「特定テーマに対する技術提案」、「取組意欲」、「業務理解度」の各項目に対し、それぞれ独自の視点で明確に整理した上で提案されており、レベルの高い提案が数多く見られました。

このような7者のプロポーザルの中で、最優秀提案者として特定された株式会社山下設計関西支社の提案は、総じて、本業務に対する理解度の高さや、本業務に求められる内容に対する提案内容の的確性の高さなど、総合的にバランスのとれた企画提案として最も高く評価されました。特に、庁舎配置の比較検討において、外部からの日照、通風等を考慮するために主となる長方形建物を南北方向に配置したオーソドックスな提案であったこと、市民と職員の庁舎アプローチを明確に区分していること、市民の利便性確保に配慮した動線計画の検討などの各種提案が他者の提案に比べ高い評価を得たことから、最優秀提案者として特定しました。

その他6者の提案も、各者の持てる技術力を十分に発揮されたレベルの高いものであったことは言うまでもありません。

最後に、今回のプロポーザルに参加され貴重な時間を費やし、真摯に取り組んでいた提案者各位のご努力と熱意に対し、心より敬意を表しますとともに、今後、新庁舎が多くの市民の皆様に誇りと愛着を持たれ、末永く利用される施設となることを祈念し、講評といたします。